



「しごと・ものづくり、ひとづくり、まちづくり」
の好循環の実現に向けた鹿島市と
“金融機関”、鹿島商工会議所の連携協定

平成27年12月24日

鹿島市 (株)佐賀銀行 佐賀西信用組合 (株)佐賀共栄銀行

九州ひぜん信用金庫 (株)親和銀行

(株)日本政策金融公庫佐賀支店 鹿島商工会議所



連携協定に期待すること

- ◆金融機関が有する「事業者に対するコンサルティング機能」「ネットワーク」「事業者情報」の活用による市の産業振興施策との連携、並びに鹿島商工会議所に委託し設置・運営している「かしまビジネスサポートセンター※①」との相互協力
- ◆商工会議所が有する「事業者に対する経営指導機能」「ネットワーク」「事業者情報」の活用による市の産業振興施策との連携、並びに「かしまビジネスサポートセンター」機能の拡充

※①：販路拡大、商品開発、設備投資、借入、創業など、市内事業者が抱える様々な経営課題を解決するための専門家によるアドバイス窓口。また、売上アップセミナーの開催など、事業主や従業員の研鑽機会を創出し人材育成にも取り組むことで、市内中小・小規模事業者の存続・育成を図ることを目的として平成27年度に設置。

地域産業の総合的な支援体制・ネットワークの構築



連携協定に掲げる理念（第1条）

鹿島市には日本三大稻荷である「祐徳稻荷神社」、ラムサール条約湿地に登録された「肥前鹿島干潟」や、有明海の恵みを受けた海苔などの海産物、多良岳山系の豊富な水資源がもたらす米や、みかななどの農産物など、豊かな自然とともに育まれた地域資源が多数ある。同時に、連綿と受け継がれ培われてきた「ものづくり」の技術は、今日、世界的に優れた製品を世に送り出している。また、昔ながらの技法を今に受け継ぐ「鹿島錦」などの伝統工芸品や、伝統と革新により新たな製品づくりを目指す醸造産業が生み出す地場産品など、誇るべき「本物の価値」が豊富にある。

これら本物の地域資源を活用し、第六次鹿島市総合計画の基本理念である「しごと・ものづくり、ひとづくり、まちづくりの好循環」を実現するためには、「ものづくり」の業や、地域資源の磨き上げによる足腰の強い地域産業の構築と、就業機会の拡大が必要である。

このため、鹿島市、金融機関、鹿島商工会議所は、双方の自主性を尊重しつつ、相互の連携と協力による取り組みを推進し、本市産業の付加価値を高め、ひいては活力に溢れた地域経済の実現と発展を目的として、この連携協定を締結する。



連携・協力事項（第2条）

1. 地域産業の振興に関する事
2. 域内中小・小規模事業者の支援に関する事
3. 創業・起業に向けた支援に関する事
4. ビジネスマッチング・販路拡大に関する事
5. 事業承継に関する事
6. 地域産業を支える“ひと”に関する事
7. 企業誘致に関する事
8. 観光の振興に関する事
9. 産・学・金・官の連携に関する事
10. その他地域振興に関する事

